

## 埼玉県認知症介護基礎研修標準カリキュラム

## 講義・演習6時間(360分)

科目	目的	内容	時間数
(1) 認知症の人の理解と対応の基本	認知症の人を取り巻く現状、症状に関する基礎的な知識を学び、認知症ケアの基礎的な技術に関する知識を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症の人を取り巻く現状</li> <li>・ 認知症の人を理解するために必要な基礎的知識</li> <li>・ 具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方</li> <li>・ 認知症ケアの基礎的技術に関する知識</li> </ul>	180分
(2) 認知症ケアの実践上の留意点	認知症ケアの実践を行うために必要な方法について、事例演習を通じて、背景や具体的な根拠を把握の上、ケアやコミュニケーションの内容を検討する。自事業所の状況や自身のこれまでのケアを振り返り、認知症の人への対応方法を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症の人との基本的なコミュニケーションの方法</li> <li>・ 不適切なケアの理解と回避方法</li> <li>・ 病態・症状等を理解したケアの選択</li> <li>・ 行動・心理症状（BPSD）を理解したケアの選択と工夫</li> <li>・ 自事業所の状況や自身のこれまでのケアの振り返り</li> </ul>	180分